

市
報

やまぐち

昭和58年

1月1日

No. 851

人の動き (12月1日現在)

人口	116,769(+ 177)
男	56,204(+ 86)
女	60,565(+ 91)
世帯数	40,424(+ 26)
() 内は前月との比較	

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 森重印刷所



題字は堀市長

わたしの願い 期待する



新年を迎える気持ちには、子供たちだけでなく、家族全員がなにか改まる清新的気分になるものです。「一年の計は元旦にあり」といわれます。あなたにとって昭和五十八年はどんな年でしょう。一人ひとりの心がかよい、信じて、よりよい地域社会の建設をさらに進める年にしたいものです。



豊かな社会の創造を

山口市長堀 泰夫



皆様、明けましておめでとうございます。新しい年が皆様にとりまして真に希望に満ちたものとなりましてことをお願いいたしますとともに、皆様の平素の御厚情に心か

限らない躍進を願う

市議会議長 杉山勝良



市民の皆様にはご家族おそろいで、健やかな新春を迎えられたことと心からお慶びを申し上げます。この一九八三年が平穏で幸多い年でありますようお祈り申し上げます。

福祉の向上、学校施設の整備をはじめ、都市の静脈ともいわれる公共下水道の一部供用開始と国道二六二号バイパスの開通、あるいは市民の待望久しかった九号バイパスの主要部分の開通など、次第に都市機能の充実、生活環境の整備が進められ、住みよい安らげる都市づくりに向けて、堅実な歩みを進めておりますことは誠に同慶にたえないところであります。

山口市には二十一世紀を展望した、青写真ともいえる基本構想を打ち立てて、広大な市域の

革や経済成長の鈍化など、地方財政を取り巻く環境はかつてない厳しい年となることが予測されますが、市民憩いの施設建設をはじめとする教育文化施設の充実、都市計画街路の整備、交通道路体系の整備、公共下水道・公園の整備、農林水産業・商工業の振興、福祉の向上等を進め、さらには山口市の経済基盤ともなる産業規模の拡大、就業の場の確保に努めてまいりたいと存じます。

かつて、市民の皆様とともに手を携え、豊かな地域社会の創造のために、一層の精進を重ねてまいり所存であります。



豊かな緑に囲まれた山口市。県都としての中枢管理機能の整備が着々と進みます（9号バイパスから市街を望む）

り、議会としても市民の皆様のご意見を市政に十分反映させ、意識の転換を図って、将来に誤りない市政の推進に努める決意を新たにいたします。

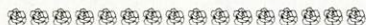
どうかこの上とも皆様方のご協力ご支援を賜わり、限りない山口市の躍進を祈念いたしまして、年頭に当りごあいさついたします。



一年の計



不況に暮れた昭和五十七年。明けた五十八年も経済成長の鈍化で厳しい年となることが予測されます。こうした時こそ将来に希望を持ち、英知を集め、手を携えて精進することが大切です。そこで、各種団体のお世話されている人や自治会の世話人さんなどに、新しい年の抱負をうかがいました。



わたしの思い 新しい年に

健康づくりへの奉仕

市体育協会会長

梅本 高(湯田温泉)



「健康の二字ひっつけて初詣」という句を作ったことがあります。人はみな一様に健康であることを願っています。特に希望に満ちた新年に当って神に祈り自分に贅うことは一人私だけではないと思います。

健康はなにもものにも代えがた「健康の二字ひっつけて初詣」という句を作ったことがあります。人はみな一様に健康であることを願っています。特に希望に満ちた新年に当って神に祈り自分に贅うことは一人私だけではないと思います。

原点に返った活動を

市子ども会育成
連絡協議会会長



子ども会とは、子供たちの立場に立つて活動が行われているのでしょうか。子供は何よりも、まず自発的、主体的、創造的に行動します。枠にはめられることを好みません。

子ども会活動を通して、子供がどう成長していくか目的を設定し、その目的を達成させる、そして自分もこれだけのことが出来るのだという、誇りと満足を持たせることが、子供を大きく飛躍させることであり、ひいては新しい課題に取り組もうとする意欲付けにもなるのです。

地域を担う婦人に

名田島若菜会会長

武安福子(名田島)



名田島若菜会は昭和四十五年四月に発足し、今年で満十三年を迎えました。

事にも自発的に参加しない人たちを、もつと積極的に参加出来る会にしたいと思っています。

豊かな心の追求

山口文化協会会長



人間というものは明日は今日より豊かになる、という期待を持たなければ生きていけないのです。しかし冬の次には春が来るといふのと同じではありません。豊かにする努力、エネルギー活動が必要でしょう。

人間というものは明日は今日より豊かになる、という期待を持たなければ生きていけないのです。しかし冬の次には春が来るといふのと同じではありません。豊かにする努力、エネルギー活動が必要でしょう。

新年を迎えて ひとこと



▽中尾安正 (60) 名田島

地区内で推進中の「緑の名田島」運動を、より一層前進させるため、現在施工中の県営ほ場整備、洪水防除の各事業を早期に完成させ、出稼かせぎのない緑の名田島の実現を期待します。

▽吉村 司 (62) 平川

難かしい時代ですが、所得税減税を手始めに、時代の変遷に対応した行革・財政再建を一つ一つ実行して、将来に明るい展望が開ける年になってもらいたいものです。

出来れば、明るい夢みたいなニュースも一つ位あって欲しいですね。

▽松田隆輔 (67) 白石

あれもして欲しい、これもして欲しいと私たち住民は行政に頼り過ぎていないでしょうか。

自分たちの事は出来るだけ自分たちの手でいい、自分たちで出来ない事を行政にお願



市の木 イチヨウ

みんなで守ろう 山口市民憲章

(昭和46年9月1日制定)

一、自然を大切に、美しい環境を守りましょう。

二、スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。

三、互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。

四、きまりを尊び、良い風習を育てましょう。

五、郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。



市の花 シク

いまを大切に

市連合婦人会長



末永フミコ (仁保)

いかなければならないものに、青少年教育があります。いかにして、立派なたくましい山口っ子を育てるか、今後の大きな課題です。

こうした教育を進める拠点、ふれあいの場、心の豊かさを取り戻す家庭づくり、地域づくりは何といっても地域の公民館が中心になります。

地域の特性を生かして、市民のためにガンバってください。明るい希望の多い年でありますよう、皆様と共に手を取り合って、今日を大切に生き抜いて、いまを大切に生き抜いてまいりましょう。

生涯教育の重要性が叫ばれ、胎児、幼児、青少年、成人、老人と、あらゆる分野にわたっての教育が進められ、これに必要な場づくりも行政において着々と進んでいます。

環境も奇麗になり、福祉施策も行き届き大変喜ばしいことですが、これから特に力を入れて

まちづくりの推進役

市連合青年団長



松崎 泉 (鑄銭司)

つくり、動かしていくのは今の私たちであり、中・高校生なのです。若者にこうした悲観的な考えがあること自体問題です。

まず新年にあたり、家庭内での会話から初め、私たちのまち「山口」に目を向けようではありませんか。

市連合青年団の加入は、現在陶、鑄銭司、佐山、平川の四地区の青年団にとどまっています。郷土を愛する青年グループの皆さんに進んで加入していただき、共に手を携えて活動し、明るい郷土づくりに努めたいものです。

昨市内の中・高校生を対象に実施した「青少年の意識調査」に関するアンケートの結果をみると、「家族との対話がない」「住んでいる地域への関心がない」など、家族と地域に対して悲観的な回答が寄せられました。

二十一世紀の郷土「山口」を

地域経済の発展を

市青年会議所理事長



中野秀之 (今井町)

私たちは明るい豊かな社会づくりを目指して活動を続けて、今年には創立二十八周年を迎えることになりました。これもひとえに市民の皆さん方の暖かいご支援とご協力の賜であり、心から感謝しているところでです。

私たちは明るい豊かな社会づくりを目指して活動を続けて、今年には創立二十八周年を迎えることになりました。これもひとえに市民の皆さん方の暖かいご支援とご協力の賜であり、心から感謝しているところでです。

いい初夢を見た

湯田温泉旅館
協同組合理事長



中村孝蔵 (湯田温泉)

もう一つ台風がある。テレビは沖繩に上陸したら、実況を交えてニュースのトップ。本土までまだ五日もかかるのに、明日にも上陸するように錯覚する。予約の団体は取り消し、その後、進路がそれても、もう手遅れである。

加えて長引く不況のさ中、どうもあまりいい夢見ではなかったが、昨夜は違った。

三月には待望の中国自動車道全線開通が実現する。消防の適マークも殆ど全旅館で揃った。こころの通うサービスを心掛けなければ、と念じていたら、東から南から、縦貫道を通して千客万来、という初夢を見た。

正月は三日が土曜だったら、湯田はもう一日満館というところであった。かせぎどきだけに巡り合わせの悪さを嘆く。それから恒例の春開の交通ストのこと。これはたとえスト回避という事態になっても、人々は予告段階で旅行を回避する。最近では毎年のことだから、四月は気候がよいのにひまな月になった。

いる。そんな自立の心が育つ年でありたい。

▽松永祥甫 (71) 鑄銭司

明くる豊かなふさふさとして健康で社会に奉仕できる状態にありたいものです。

ふさふさの発展には、住民が共通の目標を持つことが肝要です。その目標を目指して奉仕の精神を持ち、協力して活動することが、やがて自己の幸せにも通ずるものと思います。

▽秋本茂雄 (62) 嘉川

市の五十八年度予算は、五つの重点目標で組まれているようですが、地方自治は民主政治の基盤であり、また行政は公平を期さなければならぬと思います。

すみずみまで行き届いた市政を通じて、明るい未来のある住みよい地域社会づくりを期待します。

▽藤村和子 (51) 仁保

今年は選挙の当り年です。みんなで選挙に関心を持ち、底辺の者が幸せになるような政治をしてくださる人を選ぶうと思っています。

▽山本恒生 (64) 秋穂二島

輝かしい新春を迎え、平和と繁栄のため、心のふれ合う住みよい町づくりに力を合わせましよう。

全すべての家庭が、明るく活気のあるよい年でありますよう。

▽山本進次 (68) 佐山

今年は亥年です「猪突猛進」という格言がありますが、私



市の花木 シンモクセイ

山口市の歌
作詞 佐藤春夫
作曲 信時 潔

一、山の都と誰か言う
雪舟の庭 瑠璃光寺
くずれ築地もなつかしく
大内文化はなやかに
西の都と謳われし
昔を今に伝えたり
ゆかし我が山口市

二、旧き都と誰か言う
長州の志士寄り集い
世界の日本つくりたる
明治維新の策源地
新日本の魁と
鬱勃の気を秘めたるを
ゆゆし我が山口市

三、海の都と成さんかな
山の都は大港
湯田の温泉の賑わいも
瀬戸内海の花たちも
大なる夢 夢ならじ
成さねば成らず成せば成る
たのし我が山口市

山口市の歌

選ぶ目を養いたい

市消費生活モニターOB会 原田郁子(大内)



新しい年を迎えて主婦の願いは、「今年も家族全員、健康でありますように」、「子供の受験が成功しますように」など、家族の安全や発展に関することが多いものです。ところが、いつのまにか欲しいもの、あれが欲しいという欲望に変わってしまふことが多いのではないのでしょうか。

若者と交流したい

市老人クラブ連合会会長 高樹昌三(鑄銭司)



現在、市老人クラブ連合会は曲り角にきていると言われている。会員数が伸びやんで来たためです。勿論、教養、健康、レクリエーション、地域福祉の活動など積極的に進めています。これからはクラブ活動の方向を

市内交通体系の確立

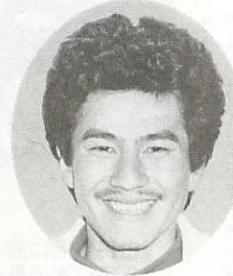
山口商工会議所会頭 八木宗十郎(白石)



年毎の市勢の振興によって、県都としての容態と、機能の整備が整ってきたことは誠にうれしく、御同慶に堪えないところで、今年はいよいよ待望の中国自動車道も全線が開通して、県都山口も高速交通体系の中に組み込まれる。

農業経営の見直しを

吉山地区農村青年クラブ連絡協議会会長 宮本芳伸(仁保)



現在、農業は大変厳しい情勢下にあります。農業指導者や資金融資、補助金などの制度には恵まれていると思えます。クラブは自分たちのためのものですが、地域と密着していく上にも、社会奉仕活動に取り組みたいと思えます。また、会員の意識の向上をは



は現在の諸情勢にかんがみて、こころあたりに「亥突盲進スベカラズ」、何事も熟慮し、しかる後に前進すべき年ではなからうかと思っています。

▽高橋文雄 (63) 吉 敷
生涯教育を行政の重点施策として推進するならば、これまで必要性が叫ばれている市立図書館の設置が急務となります。

また、南部地域には巡回文庫で、住民の期待に応えるべきです。

▽杉山茂一 (69) 宮 野
下水道の整備をはじめ、隣接市へ進出してきた企業の関連企業の誘致、さらには県事業で進められている二十一世紀の森の整備など、積極的な実行により、県都山口としての面目躍如たるものがあり、誠に喜ばしい限りです。

▽渡辺 博 (75) 小 鯖
若いサラリーマン家庭の増加で、急速に都市化が進む地域、ほ場整備を推進する地域、過疎化していく地域など、区内はいま様々です。小鯖はこうした環境の中で、上水道、バスの運行、教育施設、医療機関等々数多くの課題をかかえています。

しかし、施設の整備だけにとどまらず何よりも美しい自然と、温かい人情の失われないうち、豊かな地域社会であって欲しいものです。

58年2月 山口市史発刊

予約価格 3,500円



市制五十周年記念事業として、四年前から計画し、編さん執筆を進めていた「山口市史」Ⅱ写真右が、二月に発行できる運びになりました。

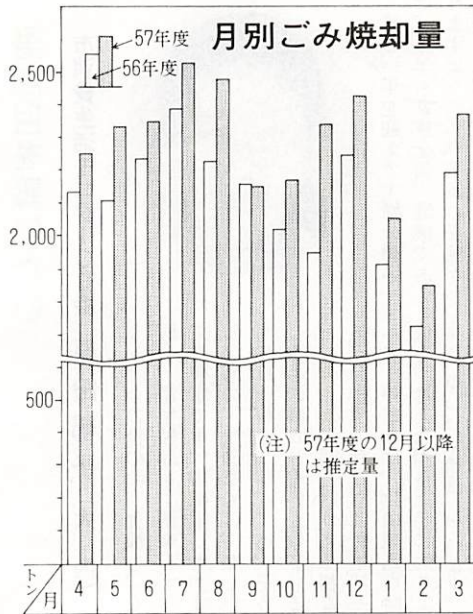
規格はA5判、本文約千ページのものです。ふるさとの理解と認識を深めるため、是非ご家庭に一冊おそろえください。なお、頒布価格および申し込み方法は、次のとおりです。

○頒布価格（送料別）

四千元。ただし、五十八年二月末日までに申し込んだものは三千五百円

○申し込み方法

電話かハガキで、市役所広報課内市史編集委員会事務局か市民相談室（亀山町二一）（電話二二四一一）各出張所・公民館または、

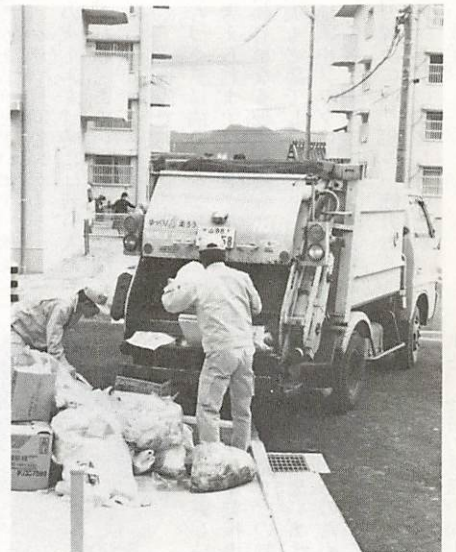


焼却場がパンクする ごみの減量化にご協力を

ごみの量は、相変わらず増えています。ごみと思维れるものも、ちよつと気をつけられれば資源の再利用にもなるし、出し方も工夫すれば減量化につながります。ごみの焼却炉も年一回二月に、健康診断を行います。ごみが満杯で焼却場がパンクします。ごみの減量化に努めましょう。

家庭から出される可燃ごみは大内の清掃工場で、昼・夜連続して焼却処理されますが、毎年出されるごみの最も少ない二月に、約二十日間工場の運転を停止してオーバーホール（約四千万円かけて、総点検修理）を実施しています。

この期間中に同工場に滞留するごみは昨年実績で、約八百トにも達し、これまでなんとか容量四百トのピット（ごみの貯溜槽）に積み上げて、対応してきましたが、それも限界に達する



市民生活に最も密着したごみの収集。年毎にその量が増えています

ごみの量と処理経費は年々増え続けており、特にごみの量は、十一月の実績を昨年の同期と比較すると、左図のとおり約三百トもの異常な増加をきたしています。

今後、この対応に努力してもオーバーホールの来年二月には最高千トを超えることも予想され、その対応が憂慮されるどころです。

したがって、新聞・雑誌・ダンボール箱類などの不要品で、資源として再利用できるものは町内会・子供会・PTAなどの有価ごみ回収に出し、ごみの再利用と減量化にご協力ください。

また、こうした方法がとれない家庭で、環境を損わないごみは家庭内で保留し、三月以降に出していただくか、自家処理などで減量化に努められるようお願いいたします。

保育園、入園児を募集

申請書は10日から配布

四月から保育園に入園を希望される、乳幼児の申請書の受付を次のとおり行います。

■入園できる乳幼児
母親が日常家事以外の仕事をもつていたり、母親や親族などが病気などの理由で、乳幼児の保育ができない家庭に限りです。

この場合でも、同居・別居を

佐山（小路）▽乳児（大手町）▽湯田（今井町）▽平川（台）
■案内書、申請書の配布
一月十日から市福祉課（亀山町二一）（電話二二四一一）でお渡しします。

■申請書の受付
一月二十五日から二十八日まで市役所市民ホール（本庁舎東側）で、午前九時から午後四時

問わず他の人で乳幼児の保育ができる場合は除かれます。

■保育園とその所在地
▽山口（旭通り一丁目）▽東山（東山二丁目）▽大内（高芝）▽陶（丸尾）▽楠木（楠木町）▽三の宮（芝崎町）▽山口第二（三和町）▽嘉川（岡屋）▽嘉川隣保館（免地）▽

まで受け付けます。

なお、陶、嘉川、嘉川隣保館、佐山保育園は、前記の期間内に各園で申請書の配布、受付を行います。昨年入園手続きをし、入園できなかった人も新たに手続きが必要です。

詳しくは、市福祉課へおたずねください。

償却資産の申告

1月31日まで

一月は、事業用の償却資産の申告月です。

償却資産をお持ちの人は、毎年一月一日現在の償却資産について、一月三十一日まで市に申告していただくようになっています。

償却資産とは、土地・家屋以外の事業用に使われる次のようなものです。

■構築物 門、へい、橋、広告塔、構内舗装など

■機械装置 各種装置用・加

工用・産業用機械など

■車両・運搬具 構内運搬車、特殊自動車（フォークリフト、レッカー車）など

■船舶 貸しボート、砂利採取船など

■工具・器具・備品 机、いす、金庫、クーラー、ステレオ、テレビなど

詳しくは、市課税課固定資産税第一係（亀山町二一）（電話二二四一一）へお問い合わせください。

(7)

母子家庭のみなさんへ

就学・就職の資金貸付があります

来春、入学・修学される児童・生徒に資金の貸し付けを行います。

○就学支度金 小学校30,000円、中学校35,000円、高校50,000円(自宅通学)・60,000円(自宅外通学)

○就職支度金 70,000円

○修学資金(月額) 高校 7,000円(国公立)・18,000円(私立)、大学18,000円(国公立)・28,000円(私立)

なお、特別貸付は7,000円が8,000円に、18,000円が20,000円に、28,000円が29,000円にそれぞれ増額されます。

○修業資金(月額) 14,000円

○利息 いずれも無利子

○申し込み 2月10日までに市福祉課(22-4111)または各出張所へ

身体障害者のバス乗車

乗車割引は、手帳の提示だけで

身体障害者の方が県内の一般バスに乗車される場合、昭和58年1月1日から身体障害者手帳の提示だけになりました。

ただし、介護者付(手帳1種および内部障害1級)については、福祉事務所または各出張所で押印が必要です。



「私たちのまち山口」

市では、毎週日曜日の午前十一時五十分から五十分間、TYSテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。

一月九日、十六日、二十三日は、質実剛健を目指して、皮膚の鍛練を初め、運動に励みます。

大歳小学校の健康教育

む大歳小学校を紹介し、三年生以上の朝の乾布まわし、低学年のなわ飛び、そして体育の時間は、真冬でも半そでのトレーニングシャツで運動している授業風景を放映します。

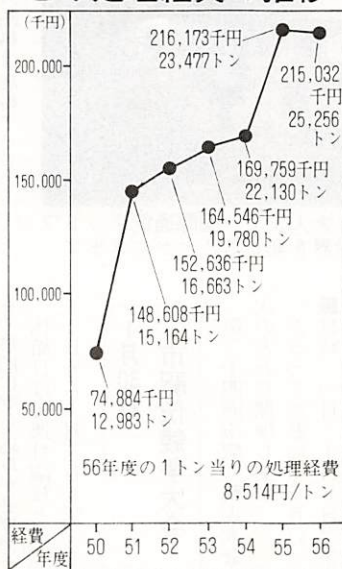
次の書店にお申し込みください。

▽文栄堂(道場門前一丁目三十一番地二五六一)▽文章堂書店(道場門前一丁目三十四番地二二七)▽白藤書店(中市町二五番地二五一一)▽中畑文信堂(道場門前一丁目四一八番地二二四九七)▽清水書店(中央二丁目四一六番地二二四五五)▽大本書店(道場門前一丁目五一六番地二二三八四)▽にじ書房(中央三丁目五二五番地二二八二二)

郵送

郵送を希望する人は、現金書留(定額小為替にて可)にて四千元(ただし、予約者は三千五百円)と郵便料五百円(切手にて可)を同封のうえ、市史編集委員会事務局または前記の書店にお申し込みください。

ごみ処理経費の推移



燃せるごみの正しい出し方

種類	出し方
台所ごみ	水切りをよくし、これを紙袋などに入れ、ポリバケツに入れて出す
木くず	長さ50センチに切る
紙類	少量ずつ分ける
せんい類	少量ずつ包装する

オーバーホール期間は、ピットを仕切って積み上げる



'83年は選挙の年

今年は、四年に一度行われる地方選挙と、三年に一度の参議院選挙が重なる「選挙の年」です。山口市においても、四月には県議会議員と市議会議員の任期満了による選挙が予定されています。また、宮野財産区議会の議員(任期は五月十七日)の選挙も、この間に行われることになっていきます。選挙は、私たちの暮らしの願いを、政治に反映させる唯一の機会です。今年こそ、みんなそろって欠かさず投票に行きましょう。そして、山口市を明るくきれいな選挙のまちにしようではありませんか。



同和問題を考える

前回述べたように、武士の都合でこしらえた、土農工商および部落の人々にわたる身分制度のしくみは、長州藩でも厳しいものでした。関ヶ原の戦いで敗れた毛利氏は、中国八か国の領地を防長二か国に減らされたり、萩に城を新築したりするために大変な経費を必要としました。その経費は、農民からの年貢米でまかなうわけですが、そんな藩の財政事情のために、重い年貢をとられて農民の不満はつづりました。

同和問題の歴史的背景(2)

つくられた差別

このほかにも、部落の人たちの結婚や服装など、生活のあらゆる面にわたってきびしい差別政策をとったことが当時の御触書によってうかがえます。また、部落の人に、役人の手さきとしての仕事をさせ、農民が重い年貢に不満をもって百姓一揆などを起さないように監視せたり、町の治安維持のために町人の動向をきくせたりと、農民や町人から憎しみをかうようにしました。

内と名付けて、そこに住む人を町人や農民と区別することに、人のいやがる仕事をおしつけました。これは、長州藩の政策だったもので、他の町や村でも同じように垣之内を設けて区別しました。それからしばらくして(十七世紀中ごろ)、部落の人だけお寺を別にしたという記録もあります。当時のお寺は、戸籍を扱う仕事もしていたので、戸籍を別扱いされることになりました。また、お寺は人々の寄り合いの場にもなっていたので、農工商の人たちとの交際をできなくしたわけです。



同和問題を考える

一六〇四年(徳川家康が江戸に幕府を開いた翌年)に、周防のある町に住んで皮つくりの仕事をしていた人々を、いきなり町はずれに移転させました。そして、そこを垣之内としました。

このように、身分制度によって、武士の都合のための、長州藩の差別政策が行われるようになったのです。

1歳6ヵ月児健康診査

〈北部〉

- 日時 1月26日(水) 受付時間は午後1時から2時まで
- 場所 市役所内市民ホール
- 対象児 昭和56年7月1日から31日までに生まれた幼児

〈南部〉

- 日時 1月25日(火) 受付時間は午後1時から2時まで
 - 場所 陶隣保館
 - 対象児 昭和56年5月1日から7月31日までに生まれた幼児
- 診査内容は、いずれも医師による内科・検尿・歯科の健康診査、身体測定、保健指導などで、料金は無料です。受診者は母子手帳をご持参ください。

■市バドミントン協会冬季大会

- 日時 1月16日(日) 午前9時～
- 場所 県体育館(中園町)
- 種目 一般男子ダブルスA・B・C級、一般女子ダブルスA・B・C級、中学生男子ダブルス、中学生女子ダブルス
- 参加資格 市バドミントン協会登録者(当日登録可。登録料は一般 500円、学生 200円)
- 参加料 1人につき一般 600円、学生 500円、中学生 200円
- 申し込み 1月13日までに市バドミントン協会事務局の内田博三さん(〒753 大字黒川826-9 ☎25-0887)へ

■バドミントン初心者講習会

- 日時 2月2日から3月23日までの毎週水曜日と金曜日。時間は午後8時～10時(全10回)
- 参加対象者 市民
- 募集人員 50人(定員になり次第締め切り)
- 内容 基礎知識、基礎練習法、交歓ゲーム
- 受講料 1,000円(施設使用料、保険料)
- 会場 みほり学園体育館(大内御堀)
- 携行品 バドミントンラケット、体育館用シューズ、タオル
- 申し込み 受講料を持参して市教育委員会体育課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

■無料法律相談

- 日時 1月10日(月) 午後1時30分～4時 受付は、午後1時～2時
 - 場所 市中央公民館
- 市が市民を対象に隔月に1回開くもので、弁護士さんが相談に応じます。

厳寒期には、例年積雪や凍結によるスリップ事故が多発しています。事故防止のため、スパイクタイヤ、タイヤチェーン、スコップ、ムシロ、ジャッキ、懐中電灯などを用意し、安全運転に努めましょう。

スリップ事故を防ごう

- 申し込み 市福祉センター(下野小路 ☎22-7121)へ

おぼろせ



子供から大人まで、国際通信ネットワークの世界を楽しむことができます

仁保中郷にあるKDD山口衛星通信所では、十二月一日、新しいPR館「KDDパラボラ館」を開館しました。

このパラボラ館は、衛星通信の役割やシステムを模型やビデオ、パネルなどで紹介するとともに、空や海に広がる国際通信のネットワークを分かりやすく説明しています。

中でも、映像つきの国際電話が体験できる「通信プレイルン」やパラボラアンテナが通信衛星を追跡する操作台などは、子供たちに夢を与えるだけでなく、大人も十分に楽しむことができます。

館の広さは、七百四十五平方メートルで、工費は三億八千万円。入館料は無料ですが、二十人以上の団体の場合は、往復ハガキで事前に申し込みが必要です。休館日は毎週月曜日と十二月三十日から一月三日までです。

KDDパラボラ館が開館

12月1日

山口衛星通信所

市民コンサート出演者募集

- やまぐち市民文化の会と市教育委員会では、3月21日(春分の日)に市民会館大ホールで開催する「第10回やまぐち市民コンサート」の出演者を次に募集しています。
- 募集内容 音楽関係の演奏。たとえば、独唱、独奏、合唱、合奏など。演奏時間は7分以内。
- 応募資格 市内および近郊に在住する人で、専門の短大もしくはそれ相当の修練をつまめた人。自薦または他薦を問いません。
- 申し込み 1月31日までに第10回市民コンサート係(市民会館内 ☎23-1000)へ

■珠算能力検定試験

- 日時 2月6日(日) 午前9時～
- 試験場 大殿小学校
- 受験料 1級1,300円～6級600円
- 申し込み 1月14日までに山口商工会議所(☎25-2300)へ

■県立図書館 1月間展示

「ふるさとの正月行事」展

- 期間 1月5日～30日(月曜休館)
- 場所 県立山口図書館2階
- 内容 古くから、ふるさとに伝わっている正月行事に関する資料約40点を展示します。

火災情報

区分	建物	林野	車両	その他	計
11月中の発生件数	5				5
昨年の計	29	9	1	5	44
11月中の発生火災原因	たばこ、煙突の過熱 子供の火遊び 石油ストーブ2件				

市老人福祉館

趣味クラブ会員募集

市老人福祉館では、趣味クラブ会員を募集しています。対象は六十歳以上です。

■囲碁クラブ

○日時 毎月第二日曜日午後一時から定例集会

○会費 月三百円

○申し込み 一月十日(日)・七月十日(日) 市長杯争奪開基大会

午前十一時三十分集合

○申し込み 市福祉センター(下野小路 ☎22-7121)へ

1月の休日当番医	外 科 系		内 科 系		外 科 系		内 科 系		内 科 系	
	病 院 名	電 話	病 院 名	電 話	病 院 名	電 話	病 院 名	電 話	病 院 名	電 話
	1 丘 病 院	山口⑤1100	ササキ医院	山口②3237	嘉 村 外 科	小郡②513	池 田 医 院	小郡②1002	佐 藤 医 院	阿知須2126
	2 佐々木外科病院	山口②2537	清 水 医 院	山口②0732	相 川 医 院	四辻 2177	浜 本 小 児 科	小郡③0616	三 河 内 医 院	秋穂 2711
	3 村田整形外科	山口③5765	城 島 小 児 科	山口②3235	村 田 外 科	小郡②7100	岡 医 院	小郡②388	佐 藤 医 院	阿知須2126
	9 奥山整形外科	山口③0022	小 泉 小 児 科	山口②0009	第 一 病 院	小郡②0333	第 一 病 院	小郡②0333	三 河 内 医 院	秋穂 2711
	15 吉永 外科	山口②3263	神 徳 内 科	山口②3780	嘉 村 外 科	小郡②513	上 郷 医 院	小郡②0916	新 井 医 院	阿知須2048
	16 鴻 城 病 院	山口②0166	佐 伯 医 院	山口②1490	相 川 医 院	四辻 2177	田 中 内 科	小郡②325	共 立 病 院	阿知須2200
	23 坂本整形外科	山口⑤566	ササキ医 院	山口②3237	村 田 外 科	小郡②7100	河 端 内 科	小郡③820	徳 田 医 院	嘉 田 2512
	30 山口 病 院	山口②1191	清 水 医 院	山口②0732	小川整形外科	小郡②887	岡 村 医 院	小郡③2053	賀 屋 医 院	二 島 2033

■休日当番医診療時間 8時30分～17時30分 ■日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町 県薬剤師会館内 ☎252266)へ、19時～23時 ■日曜・祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東、県歯科医師会館内 ☎231820)へ、9時～15時